

環 境 省

(本省・地方環境事務所)

交流採用（民間企業→国）

① 交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等

課長補佐・係長級 (25~50歳) 若干名
(採用時期については、ご相談に応じます。)

② 交流採用が考えられる職務

今日の環境問題は、気候変動、資源循環、さらには原子力災害による汚染など、人類のあらゆる社会経済活動から生じうる、多様で複雑なものとなっており、環境問題の解決に当たっては、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を統合的に実現する循環共生型社会を目指し、取り組んでいくことが重要となっています。

こうした環境上の諸課題に取り組むため、環境省は、廃棄物対策、公害規制、自然環境保全、野生動植物保護、放射性物質に汚染された廃棄物の処理、除染等を自ら一元的に実施し、または、地球温暖化防止、オゾン層保護、リサイクル対策、化学物質対策、海洋汚染防止、森林・緑地・河川・湖沼の保全、環境影響評価、放射性物質の監視測定等の取組を他の府省と共同して行うとともに、環境基本計画等を通じ政府全体の環境政策を推進しています。

このような業務を行う部署において企画・立案等の職務に就いていただくことを考えていました。

③ 上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）

例えば、2050年カーボンニュートラルに向けて、2030年度に温室効果ガス排出46%削減を実現するため、気候変動や地球温暖化対策等の専門的知識を有し、国際交渉等の実務に携わった経験を有する者や、放射性物質に汚染された廃棄物の処理、除染等に関連する業務に携わった経験を有する者が望ましいと考えております。

④ 府省のPR及び人事担当者からの一言

当省が実施している施策に理解を有し、民間で培った経験を活用して、積極的に業務を推進することができる方を採用したいと考えています。

〔担当者〕

氏名：猪又 勝徳

所属：大臣官房秘書課

連絡先：03-5521-8207